

兵庫県立水上特別支援学校 6月号 2026.6.19 発行



# どんぐり



文字・イラスト 小学部・高等部

丹波市春日町棚原3098-1 TEL: 0795-75-1737

Email: Hikami\_shien@pref.hyogo.lg.jp

URL: <http://www.hyogo-c.ed.jp/~hikami-sn/>

## 【運動会】

6月6日(土)に晴天の中、運動会が実施されました。児童生徒たちは本番に向けて一生懸命練習し、本番ではそれぞれの力を存分に発揮することができました。本号では各学部の本番までの様子や、当日の様子についてお届けします。

### 小学部

日々の暑さにも負けず、運動会に向け一生懸命に練習してきました。本番、ほとんどの児童が堂々と演技することができ、それぞれの花を咲かせることができました。温かいご声援と拍手をありがとうございました。

### 中学部

保護者の皆様から温かいご声援と大きな拍手を受けて、生徒たちは全力で演技に取り組むことができました。運動会当日だけではなく練習期間も含めて、生徒たちにとって大きな成長の機会となりました。

### 高等部

限られた時間の中で、生徒が意見を出し合いながら準備し、前向きに練習に取り組んできました。本番では各々が全力を尽くした演技を披露してくれました。熱いご声援をいただき、ありがとうございました。



小学部

中学部



高等部



3学部合同  
演技



## 【令和8年度 学校運営協議会】

6月4日(木)、本校会議室にて第1回学校運営協議会を開催しました。協議会では「学校概要」などの報告後、「学校経営の重点」「生成 AI を活用した取組等」について協議しました。生成 AI や ICT は、児童生徒の自己表現等の向上や業務改善に役立つツールであるが、実体験との結びつきや児童生徒の主体性等教育的配慮が重要であることを確認しました。テクノロジーを柔軟に取り入れながらも、兵庫の教育の基本理念である「こころ豊かで自立する人づくり」を推進していくことで意見が一致しました。運営委員の皆様より様々な立場からの前向きなご意見を頂戴し、有意義な会となりました。第2回は11月頃を予定しております。

## 【様々な業務を担当している部署を紹介します】

### 総務部

総務部は、入学式や卒業式、離任式、参観日、オープンスクールなど、保護者の皆様にお越しいただく行事の準備を担当しています。また、スクールバスの安全運行など、ご家庭と学校をつなぐ役割も大切にしています。さらに、学校ホームページを通じて、児童生徒の日々の頑張りや一人ひとりの良さを積極的に発信してまいります。お子様の学校での様子をより身近に感じていただけるよう、情報発信の充実に努めながら、子どもたちが安心して学べる学校づくりを支えていきます。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

学校通信『どんぐり』は、隔月発行です。  
(4月、6月、9月、11月、1月、3月を予定)  
毎月の行事予定につきましては、各学部通信  
または、本校内 HP「年間・月別行事予定」  
(2次元コード参照)をご覧ください。



## 教務部

教務部は、学校全体の教育課程の統括、教育実習や介護等体験実習などの受け入れ、出席簿等の諸帳簿の管理と確認、図書や教科書の選定管理、人権教育の推進、情報教育の推進、DX 加速化推進事業（文部科学省推進事業）の拡大、放送や視聴覚機器、コンピュータの管理等を行っています。

今年度で DX 加速化推進事業は 3 年目に入ります。今年も3D プリンターや任天堂スイッチを活用したプログラミング学習、動画編集、パソコン技能検定など様々な学びにさらに挑戦していきます。児童生徒の可能性を引き出し、体験を力に変え、地域とともに丹波市の未来をつくっていかねばならないと考えています。

## 生徒指導部

児童生徒の学校生活や日常生活に関わる諸問題に対応できるような業務を行っています。警察署や地域の交通指導員の方からの協力を受け、校内や校外の道路での「交通安全教室」や情報化社会から自分の身を守る「サイバー犯罪被害防止教室」を実施しています。また、各学部の児童生徒の代表が中心となって構成される代表委員会では、学校行事やお昼の放送などを通して活躍する場を支援しています。全校集会や学部集会、有志パフォーマンスなど必要なことの周知だけでなく個々の活躍や特技が披露できる場を通じて、子どもたちがお互いの良さを感じ、学び成長できるように取り組んでいます。

## キャリア教育部

キャリア教育部は、主に高等部卒業後にに向けた出口の指導と、それに向け、各授業において小・中・高で一貫したキャリア教育の推進を行っています。高等部では、年間2回（6月、9月）の現場実習を生徒の実態に合わせて校内、校外で行います。3年生はこの実習で進路先の検討を重ね、希望、実態、条件等がマッチングできれば決定していきます。また、卒業後の進路先を考える機会として、学年ごとの進路校外学習があります。進路先となりうる施設や学校、卒業後関わりのある相談機関、グループホームなどを見学して、卒業後の生活がイメージできるように支援します。生徒、保護者に対しては、進路説明会、個別進路相談会、進路合同セミナー、障害基礎年金学習会など、進路についての知識や理解を深める機会を設けています。

## 保健部

保健部では、児童生徒の心身の健康状態を把握し、けがや病気の予防の指導を行います。医療的ケアが必要な児童生徒のケアや健康管理についても保護者や看護師と連携し健やかな学校生活を送れるよう整備します。熱中症、感染症対策では、国や県からの通知に基づき、学校生活での留意点を発信していきます。また、全校集会での保健学習や、月2回の衛生検査を通して健康・清潔を意識できるよう心がけています。食育の分野では、食育便りや食育掲示板を通しての啓発活動や食育指導を行い、春日学校給食センターとも連携して食育巡回指導や食育体験を計画しています。職員向けに年に数回、講師の先生を招聘して講習会を開催し、職員の資質向上にも努めています。



## 研修支援部

研修支援部には校内と校外の2つの役割があります。

校内では教職員の授業実践力、授業改善力、専門性の向上、資質を高める自立性の向上を目指して、研究・研修を推進します。授業研究のテーマは「発達に応じた学びを大切に作る系統的な授業づくり」で、学校全体で取り組んでいます。また、今年度は外部専門家として大学の教員、PT（理学療法士）、ST（言語聴覚士）などを招聘する予定です。教職員の学びを深め、日頃の指導・支援に生かせるようにしていきます。また、自立活動室などの環境整備や支援教材の管理をしたり、教材リストを作成しブログやホームページで情報を発信したりしています。

校外では関係機関と連携し、丹波地域の特別支援のセンター校的役割を果たしていきます。コーディネータを中心に、丹波地域のこども園・小中学校・高等学校の先生方や保護者から教育相談を受け付けています。また、校内研修や教材展示会を地域の先生方にも公開する予定です。

教職員同士が学び合うことで、より充実した教育内容を考えていきたいと思っています。

